

# 簡易型超速硬化 ウレタンスプレーシステム



## ベビーリム

## 簡単マニュアル

＊簡単マニュアルはベビーリムご使用の際に最低限必要な事項を記載しています。  
ご使用の前に必ず充分にお読みの上、正しくご使用ください。

# ◇ベビーリムカートリッジ◇

**材料名：BR-100**

**荷姿：600cc×10セット/箱**

**施工面積：**

**1セット当りの目安（2mm厚）**

**面防水 0.3m<sup>2</sup>**

**線防水 3.0m（100mm幅）**



**セット内容：**

BR-100：600cc/セット

スティックミキサー：1本

逆止弁：1ヶ

専用ナット：1ヶ

**予備品（1箱）**

スティックミキサー：3本

逆止弁：3ヶ



# ◇スマートガン

スマートガン  
SG-06型（600cc専用ガン）



- ・サイズ: 110W×280H×690L
- ・重量: 2.9kg(ガンのみ)

付属品



スマートガン専用バック

# ◇コンプレッサー

**必要能力**      **吐出し空気量**  
135L/min以上  
(例：1.25kwコンプレッサー等)  
**吐出圧力**    0.5～0.7Mpa



↑ 現場施工例 ↑



## 推奨コンプレッサー

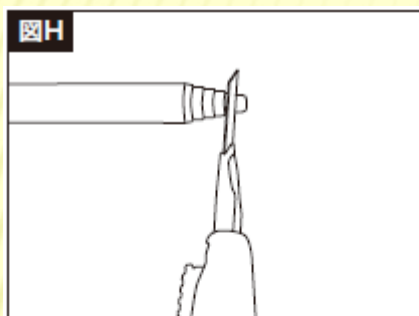
**型 式**：SIRE BLACK  
          **単相100V**  
**大きさ**：345W×506D×323H  
**重 さ**：16kg

**メーカー**：(株)明治機械製作所

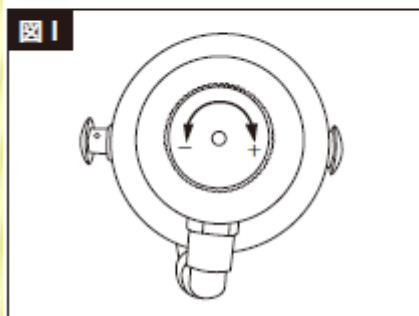


# ◇重要事項

## 1. 外気温に対する準備



スピードコントローラー図



スティックミキサーの先端をヘビリーリム設定表に従い、先端のカット（図H）、及びスピードコントローラーの設定実施。

### ◇ヘビリーリム設定表

材料温度	カット数	スピードコントローラー設定*1
5℃～	2段	0
10℃～	2段	0
20℃～	2段	1回転
30℃～	1段	1回転半

上表はあくまでも目安となります。

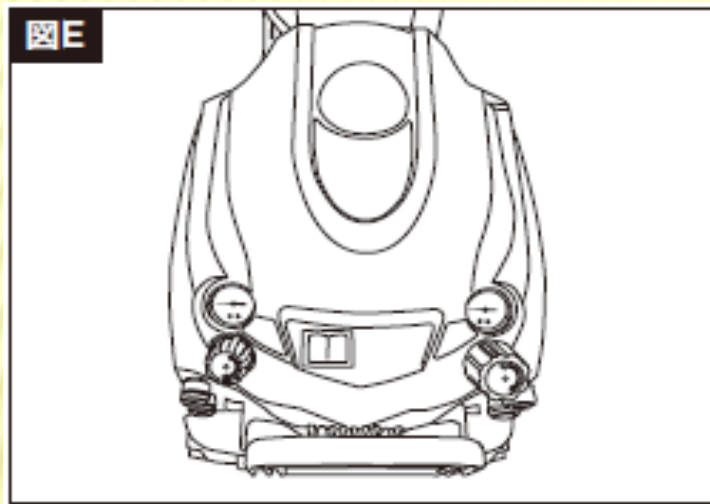
\*1: + (プラス) 側全開からの - (マイナス) 側への戻し回転数です。（図I）

※外気温が20℃以下の際は状況に応じて材料を加温して下さい。

## 2. ヘビリーリム施工時はミスト飛散がありますので必ず飛散養生を実施

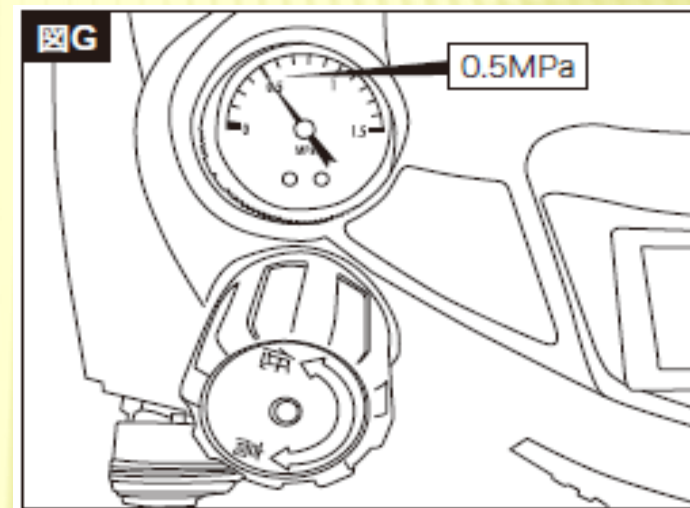
# ベビーリム吹付け手順①

## ◇コンプレッサーの準備



推奨コンプレッサー本体

コンプレッサーの取扱説明書を参照し  
電源を入れコンプレッサーのエアをタンク  
いっぱいまで充填します。



吐出エア圧力の調整

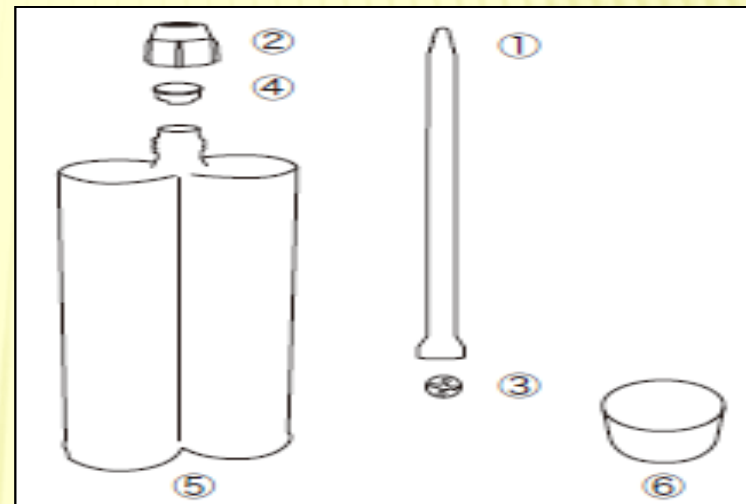
吐出エア圧力を0.5～0.7Mpa  
に設定します。

# ベビーリム吹付け手順②

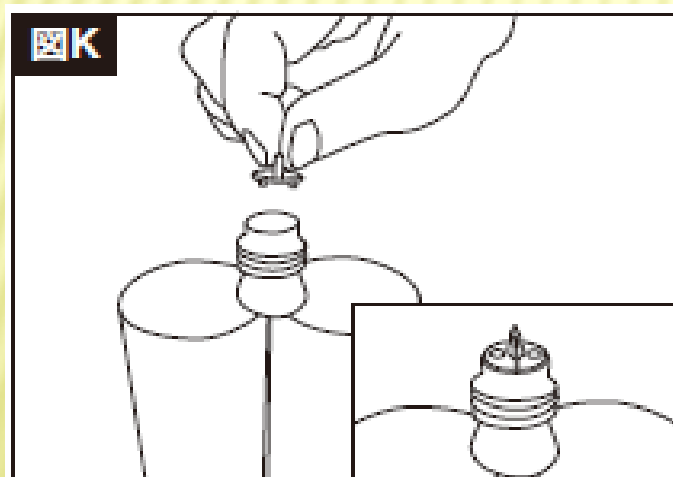
## ◇カートリッジの準備



梱包袋、カートリッジ



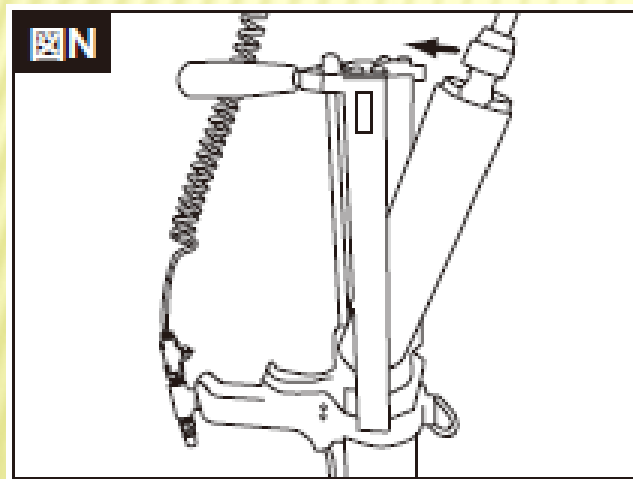
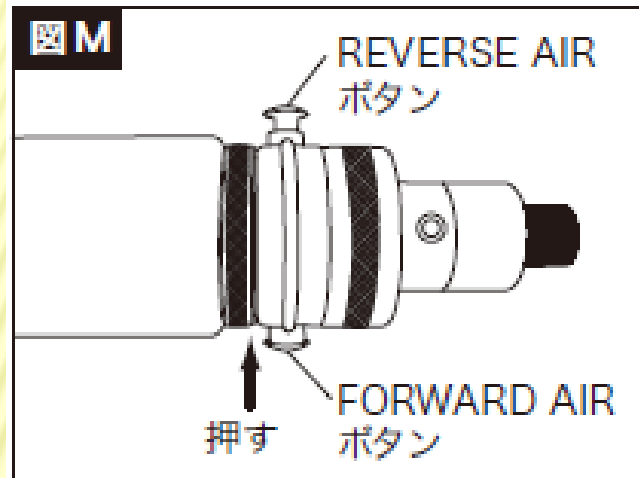
1. 袋よりカートリッジ、及びその他部品を取り出します。
2. カートリッジ⑤をよく振り硬化剤のトナーを混ぜます。
3. 専用ナット②を外し、カートリッジネジ部のキャップ④を外します。
4. 逆止弁③を設置します。(図K)
5. スティックミキサーを専用ナット②でカートリッジに固定します。





# ベビーリム吹付け手順③

## ◇吹付け手順



1. 作業前に周辺の養生を確認します。
2. スマートガンにエアホースを取付けします。
3. ピストンピストの調整をピストコントローラーにより実施します。  
(P5 ベビーリム設定表参照)
4. カートリッジを装着する準備をします。  
(FORWARDボタンを押してトリガーを引いてピストンを下げます。)(図M)

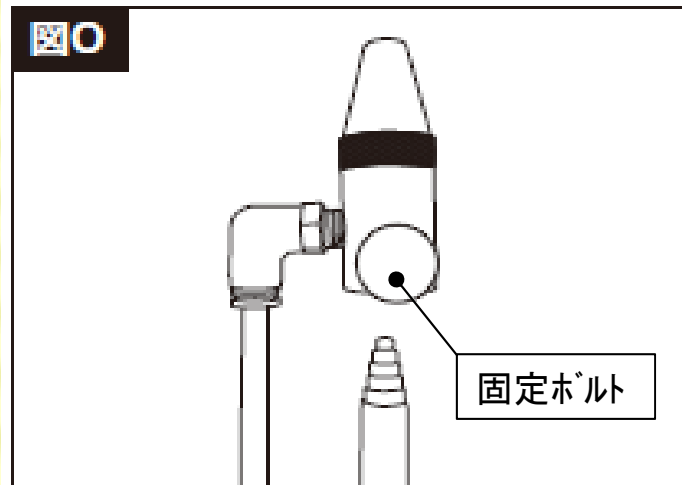
★カートリッジは組立作業が終了まで上向きで準備を実施します。  
カートリッジにスティックミキサーを取付後に横倒しするとスティックミキサー内にて硬化します。

5. カートリッジをガンに装着します。(図N)  
(指等の挟まれ注意)

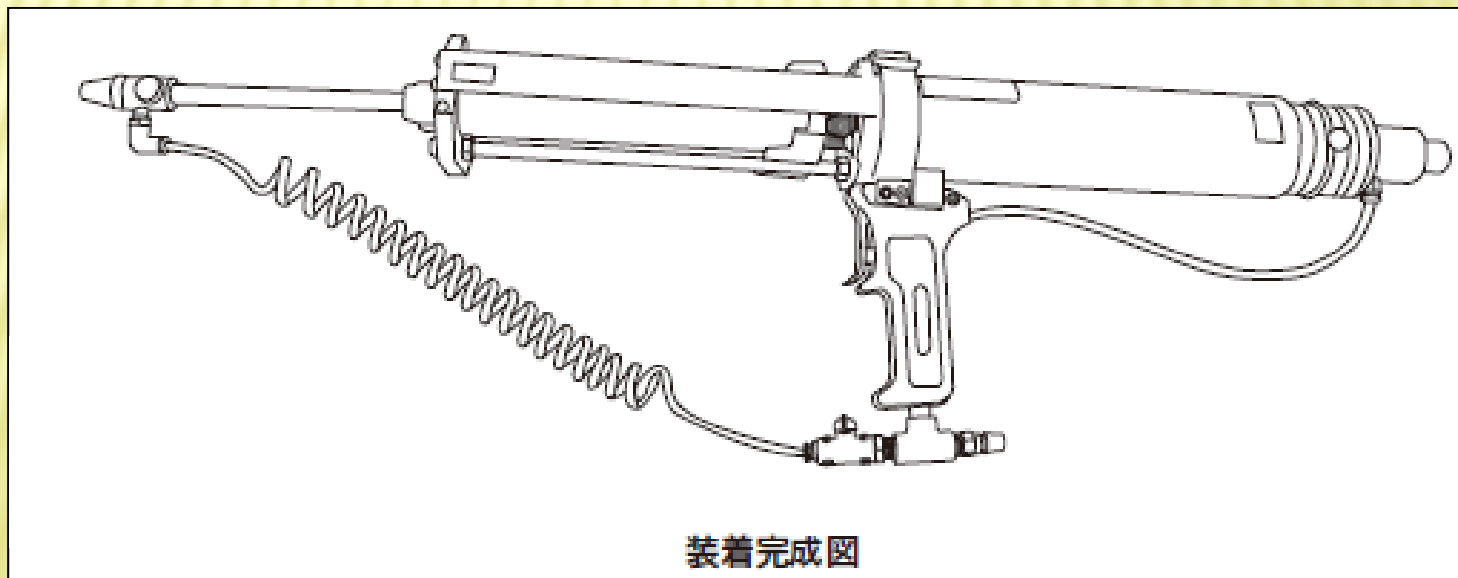


# ベビーリム吹付け手順④

## ◇吹付け手順

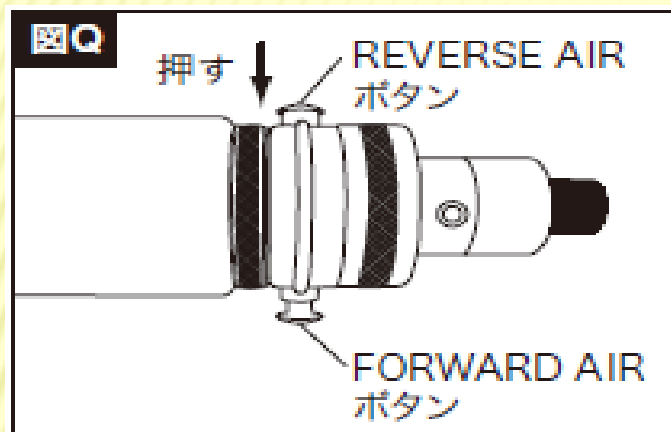


1. スティックミキサーに**ノズルボディ**を**いっぱい**で**差込み**、**固定ボルト**を軽く締め取付けをします。(図0)



# ベビーリム吹付け手順⑤

## ◇吹付け手順



1. 切替バルブのREVERSEボタンを“**カチッ**”と音がするまで押します。



2. アシストエアの調整  
スプレーパターン状態をエアバルブの  
エア量調整により実施できます。

3. バケツ等にノズルを向けトリガーを引き、1～2秒  
捨て吹きし、パターン確認を実施します。

★トリガーから手を離さないで施工面へ吹付け  
を開始して下さい。

★作業中はトリガーから手を離さないで下さい。  
スティックミキサー内部で材料が硬化します。

★作業が途中で中断し、再度作業を実施す  
る場合は、カートリッジ先端に固形物等がないか  
確認後、スティックミキサーを交換し作業を再開し  
て下さい。

**注意)** ノズルに汚れが付着したまま吹付けすると、スプレーミストにならない等スプレー  
作業に支障をきたしますので、使用後はノズル先端の汚れ確認、及び洗浄を  
実施します。